

お手軽あそび② 紙あそび

お手軽あそび①では子どもと一緒に楽しめる遊びとして「散歩」を提案しましたが、今回はお家にある廃材を使った「紙あそび」をご紹介します。

紙といっても、新聞紙、広告紙、包装紙、色紙、ティッシュペーパーなどいろいろな紙がありますね。紙の硬さ・柔らかさ、大きさ、色、匂い、肌触りなどそれぞれ違いがあります。紙を持って揺らすと、バサバサと大きな音が聞こえたり、ふわふわとゆったりした動きを感じられたりします。また、新聞紙や広告紙に載っている写真やイラストに気付き、見て楽しむ子もいます。

紙はくしゃくしゃ丸めたり、びりびり裂いたり、子どもの力でも簡単に変形させることができます。戦いごっこが好きな場合、新聞紙を細く長く丸めたり、折ったりして、剣やベルトに見立てることもできますね。また、丸める、裂く動きは楽しみながら腕全体や指先を使う経験ができます。

また、新聞紙をパンチして破る、ボールにしてキャッチボールや玉入れをする、たくさんちぎって紙吹雪のように上から降らし、ひらひらと舞い落ちるのを見て楽しむこともできます。

他にも、裾や襟から新聞紙を子どもの洋服内に入れ、自分で取り出すように促し、背中やお尻など見えにくい背部へ意識を向けさせることもできます。上手に取り出せなくてイライラしたり、怒ったりするかもしれませんね。そんな時は手を添えて教えたり、「手伝って」「取って」と要求させてコミュニケーションの機会にしたりしましょう。

何かと忙しい毎日ですが、時間と気持ちに余裕があるときに子どもと思いっきり遊んでみてくださいね。

(つばさ保育士 奥田)

